ハンドマイク街頭演説原稿例　インボイス中止・軍事予算拡大

二〇二三年九月十四日　日本共産党埼玉県委員会・作成

　ご近所のみなさん、こんにちは。日本共産党です。この場所をお借りして、日本共産党の政策を訴えさせていただきます。しばらくの間ご協力をお願いいたします。

　岸田自公政権はこの十月から、消費税にインボイス制度を導入しようとしています。インボイスについては、中小零細企業や個人事業主、フリーランスの方に加えて、俳優や声優、マンガ家やアニメーターなども反対の声をあげ、中止を求める署名も大きく広がっています。それでも、政府は反対の声に耳を貸さず、強行する構えです。日本共産党はインボイス制度の導入中止を強く求めます。

　業者の方にうかがうと、インボイス導入のために必要な税務署への登録手続きや、消費税を納めるための毎年の申告手続きが大変に手間のかかるもので、特に一人で仕事も事務処理もしている方にとっては大変な負担です。しかも、消費税は赤字でも納税しなければならず、経済的にも厳しいものです。インボイスを機に廃業する業者の話も各地から聞こえてきます。弱い立場の業者に負担を押し付けるインボイス制度は、中止するしかありません。

　物価の高騰が続く今、やるべきは物価を確実に引き下げる消費税の減税ではないでしょうか。今、景気対策の一つとして消費税タイプの税金を減税・廃止している国が世界中に広がっています。日本でも消費税の減税を実現しようではありませんか。日本共産党へのご支援をよろしくお願いいたします。

　みなさん、岸田政権は集めた税金を何に使おうとしているでしょうか。防衛省が来年度の予算について、七兆七千億円あまりを概算要求しました。過去最大の金額です。その中身を見ると、増えているのは外国に攻撃するタイプの兵器や装備であり、日本で暮らす国民・住民の安全を守るものではありません。

　しかも、岸田政権は相手国内の基地を先に攻撃する「敵基地攻撃」の能力を持とうとしています。これはアメリカと一緒になって使われる恐れがあるものです。もしアメリカ軍と一緒に他国の基地を先に攻撃すれば、相手国からの報復攻撃を呼び込んでしまう可能性が大変高くなります。自衛隊の基地の建物などを強化する「強じん化」が進められていますが、武力攻撃を受けても基地の機能を維持できるようにするのがその目的です。

　みなさん。軍事力をどんなに強くしても、相手からの攻撃を完全に防ぐことはできず、むしろ戦争を呼び込む危険性が高くなります。もめ事を戦争に発展させず、徹底的な外交交渉で解決していくことこそ、日本を守るもっとも確実な力ではないでしょうか。戦争を絶対に起こさない、外交に全力を尽くす政治を実現のため、日本共産党へのご支援をよろしくお願いいたします。

　この機会に日本共産党の発行する「しんぶん赤旗」をお読みいただきますようお願いいたしまして、この場所をお借りしての日本共産党の政策の訴えを終わります。ご協力ありがとうございました。（了）